

私たち民医連は、無差別・平等の医療と福祉の実現をめざす組織です

長野民医連 健和会病院院長
和田 浩医師 講演

医療・福祉現場の子どもの貧困

- 日時 2022年10月1日(土) 14:00~16:00 (講演60分 質疑・討議60分)
- メイン会場 坂総合クリニック1号館8階会議室
- Zoomによるweb講演

主催/宮城民医連 少子化と子どもの貧困を考える委員会準備会
お問い合わせ 022-265-2601

みやぎ民医連

発行所 宮城県民主医療機関連合会
仙台市青葉区木町通1-8-18
〒980-0801 田村ビル5F
TEL 022-265-2601
FAX 022-263-8266
e-mail:dai@miyagi-min.com
発行人 坂 田 匠
1日・15日 月2回発行 1部 50円

核兵器のない世界、平和を願う気持ちに国境はない



オンラインで「ヒロシマデー集会」を視聴 (つばさ薬局長町店)



展示物を鑑賞する様子 (つばさ薬局長町店)

**原水禁世界大会2022ヒロシマデー
オンラインで
集会の様子を視聴**

厚生福祉会 十符・風の音
事務 大木 望

8月6日、つばさ薬局長町店をメイン会場に、坂総合病院、古川民主病院、松島医療生協、個人、全体で44名が参加した。宮城民医連・原水禁世界大会代表者集中行動が行われました。

11名が参加したつばさ薬局長町店では、当時の様子を写した原爆ハネルや、高校生が被爆者の話をもとに描いた絵などを鑑賞しました。「凄惨な状況で写真に残すのは不謹慎に思われることもあるかもしれないが、目で

見ることで入ってくるメッセージは強いので、伝

える上で大事なことだと思ふ。「怖く感じるようなものもあったが、直接話を聞く機会があまりない中で、絵でも知ることができてよかった」などの感想が出されました。

その後、3年ぶりの現地開催となる原水禁世界大会2022ヒロシマデー集会をオンラインで視聴し、海外代表や国会議員などの発言を聴くことができました。ロシアによるウクライナ侵攻が続いて、核兵器の危機を強く感じる中で、日本だけではなく、海外の人と平和の願いを同じくしてい

るというのを間近に感じるというのを、世界大会ならではの貴重な体験です。

大会の最後には、今年6月に行われた核兵器禁止条約の締約国会議や、開催中だったNPT再検討会議に触れながら、核兵器は威嚇のもとに他国を侵略する手段であり、核抑止力論がもはや成り立たないこと、唯一の戦争被爆国である日本の政府に「核の傘」「核抑止力論」から脱却し、核兵器禁止条約への支持・参加を要求すること、「核兵器のない世界」を求め

る運動を人権・環境などあらゆる運動と連携して発展させること、などが宣言され、核兵器廃絶を願うペナントを現地参加者が掲げて想いを一つにしました。

新型コロナ感染拡大のため、大会視聴後に予定していた署名行動等は中止になってしまいました。

私は今期から国民運動部平和部門に入っています。今回感じたこと、学

験による被爆の実態についても知りました。

現在、核兵器廃絶に向けて多くの国々が協力し核兵器禁止条約に賛同する動きを強めています。

しかし、被爆国である日本が核兵器禁止条約に不参加であることを知りとても驚きました。アメリカの「核の傘」に頼り、核共有の議論まで起きています。実際に核兵器を保有する国々が、核兵器禁止条約に参加していないのが現状です。

現在のロシアによるウクライナ侵攻を見る限り、核兵器による抑止力で平和は訪れないと強く思います。唯一の被爆国として日本が先頭に立ち、核兵器禁止条約へ参加し、核兵器を持たないことが平和な未来への近道であることを、世界に訴えなければならぬと感じました。

多くの人々が戦後77年間の歴史を風化させず、

んだこと、考えたことを今後の平和運動に活かしながら取り組んでいきたいと思えます。

健康手帳

新型コロナウイルス感染症、大雨、猛暑続きで息苦しい。昨日、そこにあの安倍元首相の銃殺事件が衝撃で、一時呼吸困難になった。何か心がホッとする話題がないものか...と思っていたら、先日、知り合いの新米ママから電話があった。乳首に赤ちゃんの吸い付きが悪く、機嫌が悪い。体重も増えず、大きくなっていない感じ。どうしたら良いの?と泣きながら話すのであった。▼心配になり自宅へ訪問すると、赤ちゃんをだっこして母見とに泣いているではないか。退院時に母乳指導されてきたが、思うように赤ちゃんは吸ってくれず母見ともに退院後7日目で疲れている様子。▼しばらくぶりに赤ちゃんを抱っこしてやわらかい肌、ふにゃふにゃした感触、とつても癒されながら、新米ママの悩み、思いを傾聴した。1時間ほど泣きながらおしゃべりしてすっきりしたのか、最後の方には笑顔が出てきたのでホッとしました。▼新米親子は育児書やネット情報どおりいかず、悩みも相談できるところが少ないようだ。「こんな事聞いたら...」「今更恥ずかしい...」等の思いがあるようだ。子育てサポートがまだまだ足りないなあと感じ知らされた。▼子育てしやすい環境を作り、安定した世の中を作りましょう。



講師の宮城県原水協の川名直子さん

7月30日、原水禁世界大会に向けた学習会をオンラインで開催、30名が参加しました。

私は、ロシアによるウクライナ侵攻で、核戦争の脅威が深まり戦争が身近になるまで核兵器は偶然と危険なもの、なくさなければならぬもの、という認識のみで、具体的な知識はありませんでした。

事前学習会
核兵器を持たないことが
平和な未来への近道

みやぎ保健企画 セントラルキッチン
栄養士 菊池 永遠

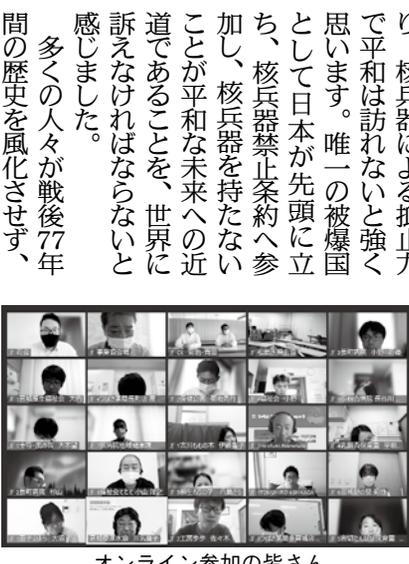
今回の学習を通して、改めて核問題や平和についての考えを深めることができました。今後は署名活動や学習会に参加するなど、今自分には何ができるかを考え活動していきたいです。

一人ひとりの平和の想いを記して(つばさ薬局長町店)

記憶を語り伝え継承しようとする努力が続いています。これからは私たちが、核兵器の恐ろしさや被爆者の想いを伝えていく必要があります。私たちが平和を願う意思を継承し、明るい未来にしていかなければならないと思えました。

今回の学習を通して、改めて核問題や平和についての考えを深めることができました。今後は署名活動や学習会に参加するなど、今自分には何ができるかを考え活動していきたいです。

オンライン参加の皆さん



オンライン参加の皆さん

今回の学習を通して、改めて核問題や平和についての考えを深めることができました。今後は署名活動や学習会に参加するなど、今自分には何ができるかを考え活動していきたいです。

今回の学習を通して、改めて核問題や平和についての考えを深めることができました。今後は署名活動や学習会に参加するなど、今自分には何ができるかを考え活動していきたいです。

今回の学習を通して、改めて核問題や平和についての考えを深めることができました。今後は署名活動や学習会に参加するなど、今自分には何ができるかを考え活動していきたいです。

今回の学習を通して、改めて核問題や平和についての考えを深めることができました。今後は署名活動や学習会に参加するなど、今自分には何ができるかを考え活動していきたいです。

今回の学習を通して、改めて核問題や平和についての考えを深めることができました。今後は署名活動や学習会に参加するなど、今自分には何ができるかを考え活動していきたいです。

今回の学習を通して、改めて核問題や平和についての考えを深めることができました。今後は署名活動や学習会に参加するなど、今自分には何ができるかを考え活動していきたいです。

今回の学習を通して、改めて核問題や平和についての考えを深めることができました。今後は署名活動や学習会に参加するなど、今自分には何ができるかを考え活動していきたいです。

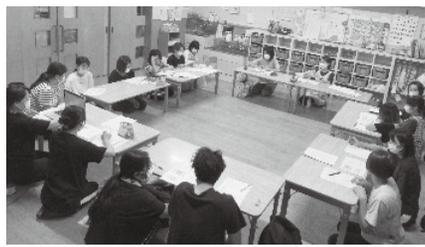
「選挙に行こう」

参議院選挙に向けたとりくみ
学んだことを力に

次の運動につなげていきたい



古川ももの木保育園 園長 伊藤 聖子



園内学習の様子

7月に行われた参議院選挙の結果により、今後改憲に向けての動きがますます進むことと思われ、私たちの日常がこれからどうなるのか、日本政府の動向に目が離せない状況が続いています。古川ももの木保育園では、

7月の選挙に向け園内社保委員会を中心に憲法リフによる学習をはじめ、法人社保委員会でも学んだことを職場会議でも学習し、白神優理子弁護士との学習会にも多くの職員が参加し、学びをともにしました。情勢や憲法について学ぶ中、職員それぞれが、未来の自分の生活のことや家族、目の前にいる子どもたちのことを考えていたように思いました。数か月に渡り学習を行いました。選挙について職員への考えはどうか、アンケートをとってみました。内容は、『2022年7月には、『2022年7月には、憲法について、研修やジャンプリーで学んだこともあり、自分たちで議員を決めたいと思ったり、「今のままでは、憲法がかわってしまうかも、少しくも自民党の票を減らしたい」「自分の権利、義務として」「自分の未来にも関わってくるから、投票に行きたい」とありました。職場会議後に書いてもらい、すぐに回収したので、時間は数分しかなく、週末夜の会議後で、心身ともに疲れていたと思うのですが、その理由を読み、今回の選挙について自分のこととしてしっかりと考えているのがわかり、とても胸が熱くなりました。選挙は残念な結果になりましたが、今回の選挙へ向けて学んだことをさらに次の運動へとつなげていき、平和な未来がずっと続くことを願いながら、職員と一緒に取り組んでいきたいと思えます。

先日、全日本民医連主催の「平和の波」交流会を視聴し、「カクワカ広島」共同代表の田中美穂さんのお話を聴く機会がありました。「カクワカ広島」とは「核政策を知りたい広島若者有権者の会」の略称です。そのお話の中で紹介されていたサーロー節子さんの言葉が印象に残りました。「平和とは、すべての人に社会正義をもたらそうとする努力のプロセスである」。広島で被爆し、移住先のカナダから核兵器廃絶運動を開始して、核兵器禁止条約の成立にも大きく貢献した

人ならではの感覚がこめられていて感じます。社会正義とは「社会の常識から考えて正しい道理のこと」をさすようですが、その実現のために環境問題を抜きに考えられなくなっていることは、多くが一致するところではないでしょうか。温暖化が引き起こしている気候危機、マイクロプラスチックによる自然破壊や生物への悪影響に加えて、私が特に深刻だと思えるのは原発と核兵器の存在です。東日本大震災と同時に発生した福島原発事故により、自分の生活が危険と隣り合わせで

あることを思い知りました。そして今、ロシアのプーチン大統領によるウクライナ軍事侵攻をきっかけに核戦争の不安が現実のものとなつていきます。日本国憲法前文は「全世界の国民がひとしく恐怖と欠乏から免れ、平和のうちに生存する権利を有する」と謳っています。単に戦闘行為がないというだけではなく、清浄な空気を吸い、汚染のない水や食べ物を口に、安全な大地で生きたいと誰もが願っています。環境の悪化は人間の活動が引き起こしているものであり、人間自身が解決しな

ければなりません。安心して幸せに生きられる社会を次の世代に手渡すためにできることは何だろうか、という視点を自分自身の行動や判断の基準にしていきたいと考えています。

8月18日、宮城県民医連の宮沼弘明会長を講師に、県連第7次長期計画（7次長計）案学習会が開催されました。会場（坂総合クリニック）とオン

県連会長を講師に
7次長計画について学ぶ

援する村井県政の問題点を指摘しました。その上で、7次長計画で掲げた7つの基本方針（民医連運動・後継者養成・経営改善の一体的追求、今後の感染症対応、病院と診療所の発展的な両立、介護分野の中期方針、子どもの貧困問題、被災者支援、共同組織）を中心として、後継者養成と関係する質問や意見、提案などを踏まえて11月5日の県連臨時総会で7次長計を確定する予定です。



7次長計画学習会の様子（坂総合クリニック）

講義後の質疑応答では、介護職の確保と育成に関する質問、IT化に対する県連の方針を求めると意見などが活発に出されました。現在、7次長計画の前職員討議が呼びかけられています。長計案を読んで質問や意見、提案などを皆さんの思いを県連に寄せてください。全職員討議を踏まえて11月5日の県連臨時総会で7次長計を確定する予定です。

6月、国際アルツハイマー病学会がロンドンで開催され、その報告会がZoomで行われました。全国から300人を超える聴講者があり、学会で感じてきたこと、これからも大切にしていきたいこと、今後、仙台で何をすべきか等、参加した方の熱い思いがひしひしと感じられ、勇気ももらいました。

8月となると特集される戦争の話、「毎日放送したら良いのに」という父のことは、本当にそうだと思います。「健康手帳」の「たまちゃん」として「赤ちゃん」、動物大好きな娘と楽しみました。環境問題と私、大変興味深く拝読いたしました。南光台地域包括支援センター 保健師 芳賀明子

声
こ
え

統一教会と国会議員との関係がこれだけ問題になっていく中で、統一教会と深い関係にあったということが明るみとなつていく安倍元首相を「国葬」にするというのは、説明がつかせませんね。 長町病院 事務 平尾伸二

泉病院 看護師 萩原 緑

環境問題と私

第8回

泉病院 渡辺 展子



先日、全日本民医連主催の「平和の波」交流会を視聴し、「カクワカ広島」共同代表の田中美穂さんのお話を聴く機会がありました。「カクワカ広島」とは「核政策を知りたい広島若者有権者の会」の略称です。そのお話の中で紹介されていたサーロー節子さんの言葉が印象に残りました。「平和とは、すべての人に社会正義をもたらそうとする努力のプロセスである」。広島で被爆し、移住先のカナダから核兵器廃絶運動を開始して、核兵器禁止条約の成立にも大きく貢献した

人ならではの感覚がこめられていて感じます。社会正義とは「社会の常識から考えて正しい道理のこと」をさすようですが、その実現のために環境問題を抜きに考えられなくなっていることは、多くが一致するところではないでしょうか。温暖化が引き起こしている気候危機、マイクロプラスチックによる自然破壊や生物への悪影響に加えて、私が特に深刻だと思えるのは原発と核兵器の存在です。東日本大震災と同時に発生した福島原発事故により、自分の生活が危険と隣り合わせで

あることを思い知りました。そして今、ロシアのプーチン大統領によるウクライナ軍事侵攻をきっかけに核戦争の不安が現実のものとなつていきます。日本国憲法前文は「全世界の国民がひとしく恐怖と欠乏から免れ、平和のうちに生存する権利を有する」と謳っています。単に戦闘行為がないというだけではなく、清浄な空気を吸い、汚染のない水や食べ物を口に、安全な大地で生きたいと誰もが願っています。環境の悪化は人間の活動が引き起こしているものであり、人間自身が解決しな

ければなりません。安心して幸せに生きられる社会を次の世代に手渡すためにできることは何だろうか、という視点を自分自身の行動や判断の基準にしていきたいと考えています。



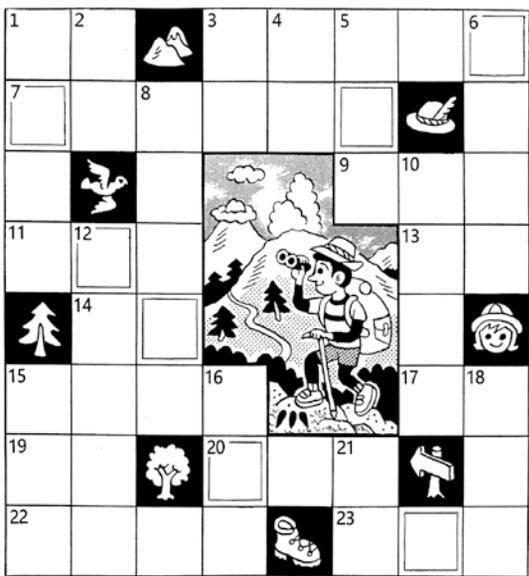
連載「環境問題と私」への寄稿を募集しています。

宮城県民医連 メールアドレスまでお寄せください。

e-mail: dai@miyagi-min.com

クロスワード

《解き方》イラストをヒントにして、二重ワクの7文字をうまく並べてできる言葉は？ (作・モロズミ勝)



ヨロのクギ 棒や蛇が出たよとかヒマヤカといえ、この山国連本部やウォール街がある米ニューヨーク市の島敷地や庭などの囲い夏は...がきついな丸い木製の容器ですあのベテラン歌手の声は

若々しくて...があるね車のウインドフィルムは日光を遮り、こもる失敗だと思つたら良い結果に...の功名...男...巻...眼鏡うれしい時にも出ますイタリヤでは「チンチン」土佐、蜻蛉、更級といえは

ツラのクギ 昨年は8月8日でした...家...人...武心よく思つ...に入る...ほめ...ほれ値段が安い青函、北陸、関門といえは皆様、お手を...、ヨコオ国内2位の高さを誇ります

こまごまとした日用品を販売していただきます今や絶滅危惧種の魚です剣道では必携...が使いますクモやサソリの仲間、吸血したアレルギキの原因になったり

クイズの解答は事業所名、氏名、職種を記し県連事務局に送ってください。メールは不可。ファックスは可。正解者に抽選で5人に図書カードを進呈いたします。余白に日頃考えている事をかき添えて下さい。「声」の欄に掲載させていただきます。応募資格は臨時パート含む県連職員。締切10月1日当日消印有効。発表10月15日号。7月15日号答え①左下の魚の口。②ポルト先端の旗の番号。③ポルトの床の位置。④中央の人の胸の長さ。⑤中央の人が持つ左のオールの長さ。⑥ポルトの横の波の長さ。⑦最後尾の水鳥の位置。応募総数14件。当選者：吉野由美子、ケネスティン、シナガマチ、土村まどか、坂総合病院、大友貴幸、つばき薬局多賀城店、村上君枝、田子のまろ、萩原緑、泉病院。(敬称省略)